

産産洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・産産洞診療所
呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談
診察日：月曜・木曜・金曜
受付時間：9:00～12:00

〒502-0017 岐阜市長良雄雄878-16

IP Tel:058-295-9545

FAX:058-296-3903

E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp

http://zazendoh.town-web.net/

第86号 2011.5.1

毎月1回発行 産産洞診療所 松井英介

肌 —緊急号外 内部被曝を知る—

松井 英介



あれからあつという間に一ヶ月半が過ぎ去りました。新緑の山や川に、子どもたちの元気な声が響きわたる季節、どのようにお過ごしでしょうか。

文部科学省は、去る4月19日福島、郡山、伊達三市の幼・保育園、小中学校などで、屋外の放射線測定値が一時間3.8 μ Sv以上になる場合、校庭での活動を一日一時間以内に制限するよう通知しました。これはICRPの暫定基準値・年間20mSvまでの目安をもとにしたものだとしています。

ドイツの人気週刊誌・シュピーゲル・オンラインは、2001年4月21日「日本が子どもの放射線基準値を緩和福島原発災害」と題して、この文部科学省通知を次のように批判しました。

「この値は、子どもが一日当たり8時間野外にいと仮定して、年に換算すると約20ミリシーベルトに相当するが、これはドイツの原発作業員の最大線量に等しい。」「それはあまりにも高すぎる」と、環境保護団体グリーンピースで活動しているショーン・バーニー。『子どもはおとなよりもはるかに放射線に対する感受性が高い』とオットー・ホーグ放射線研究所のエドムンド・レングフェルダーは憤る。『がん患者の増加を知りながら我慢することになる。基準値の設定で政府は法的なピンチは切り抜けるが、道義的責任は免れない』。

ICRPの基準値そのものを厳しく見直さないといけません。が、日本政府がそのときどきの状況に合わせて、現場作業者

のみならず汚染地域の子どもの基準値をも甘く変えることが問題です。子どもをおとなから明確に区別し、子どもにはより厳しい基準値を定めなければいけません。

NHKの朝のTVニュースでは、子どもたちに土ぼこりを吸わないようにしなければならぬし、土を口に入れたりにしないように指導しなければならないなどと話していました。しかし、実際上そんなことは不可能でしょう。

汚染された地域の保育所・幼稚園・小中学校は丸ごと汚染の少ないところに移動させる必要があります。そのための移動の手段や移動先での暮らしができるよう、中央政府は思い切った施策を打ち出すべきです。そして子どもたちが安心して教育が受けられるよう、受け入れ側の私たちも準備を整えるべきです。

今回私たちが背負った核汚染とそれによる内部被曝は、アジアの人びとに塗炭の苦しみを強い自らもすべてを失った1930年40年代以来の災厄だと捉えるべきでしょう。もっとも困難な状況に追い込まれた人からも一律8%の消費税をむしり取るような政策を許してはいけません。逆に、いのちと健康と子どもの成長に必要なものは0%にすべきです。

今こそ、「人間の尊厳」「健康で文化的な生活を営む権利」「社会的連帯」を高らかに謳った日本国憲法の原点に立ち返り、世紀の大災厄と闘いましょう。

§ 漢方相談日

(担当 太田順康：日本漢方交流会認定漢方終身師範、岐阜県漢方研究会会長、岐阜薬科大学「漢方学」講師)

今月の漢方相談日は、下記のとおりです。

9日(月) 16日(月) 23日(月)

お知らせ

§ 5月の休診日

つぎの日は休診となります。よろしくお願いします。

5日(木) こどもの日

座禪洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所
呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談
診察日：月曜・木曜・金曜
受付時間：9:00～12:00
〒502-0017 岐阜市長良雄雄878-16
IP Tel:058-295-9545
FAX:058-296-3903
E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp
http://zazendoh.town-web.net/

第87号 2011.6.1

毎月1回発行 座禪洞診療所 松井英介

肌 — 緊急号外 海を汚した原発事故 —

松井 英介

原発事故を起こした東京電力は、大量の放射性物質を大気中に放出し、私たちが生きていく上で不可欠な空気と水と土を汚染したため、多くの人びとが住み慣れた地を後にしなければならなくなっています。

農業や酪農もできなくなりました。汚染は神奈川や静岡にまでおよび、新茶の出荷ができなくなっています。そして、さまざまな放射性物質による海の汚染が広がっています。

今回は、6月に出る本から、「コラム」のひとつをご紹介します。

〇海を壊した文明と欲望—『瀬戸の花嫁』

伊藤千尋（2011.04.23朝日新聞 be on Saturday）によれば、瀬戸の語源は「狭門（せと）」だそう。大小三千もの島をもつ多島海。1868年に航行したドイツの地理学者・リヒトホーフェンは、「至るところに生命と活動があり、幸福と繁栄の象徴がある。最大の敵は文明と欲望だ」記した。

まさに文明と欲望が、海を破壊した。戦後の高度成長期、沿岸の埋め立てが進み工場の排水が海に流れ込んだ。富栄養化でプランクトンが激増し空前の赤潮が発生したのが、「瀬戸の花嫁」が生まれた1972年。ふり返れば、アスベスト輸入量のピークは1974年。豊島産廃不法投棄のスタートが1975年だ。この産廃不法投棄と果敢に闘い、今64の自然保護団体が構成される「環瀬戸内海会議」共同代表を務める石井亨さんのコメント。「この海を守れないで、この星（地球）は守れない。『瀬戸の花嫁』は傷つ



おもな内容

- 第1章 福島原発事故による健康被害
- 第2章 内部被曝とはどのようなものか
- 第3章 原子力発電と内部被曝
- 第4章 広島・長崎原爆被爆者の内部被曝
- 第5章 ビキニ水爆実験による内部被曝
- 第6章 「実化」ウランと内部被曝
- 第7章 トロントラストによる内部被曝
- 第8章 放射性物質を掘り出すことの意味

「見えない恐怖 放射線内部被曝」

定価 1470円 旬報社 6月中旬発売予定

いた瀬戸内海が発したメッセージだ。

豊島住民弁護団副団長・大川真郎の、安岐登志一住民会議議長への弔辞の一節を紹介する（「豊島産業廃棄物不法投棄事件—巨大な壁に挑んだ25年のたたかい」2001年、日本評論社）。「消費活動の象徴的場所である銀座・数寄屋橋で、衣装ケースに入れた廃棄物やペットボトルに入った溜まり水を陳列し、大都会の廃棄物が過疎の島に持ち込まれている現状を訴え、デモ行進したのです」。

瀬戸内海には中国電力の上関原発が計画されている。これに対して瀬戸内の豊かな海を守るべく、祝島の島民が中心となった運動が粘り強く続けられている。祝島の暮らしと島の人びとの熱いところを撮った2本のドキュメンタリー映画の上映運動が全国で進められている。『祝の島』（額満あや監督）と『ミツバチの羽音と地球の回転』（鎌仲ひとみ監督）がそれだ。

座禪洞だより



高すぎる日本の許容線量 「やわらかい想像力」必要

松井 英介

■ 岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所
呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談
診察日：月曜・木曜・金曜
受付時間：9:00~12:00
〒502-0017 岐阜市長良雄総878-16
IP Tel:058-295-9545
FAX:058-296-3903
E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp
http://zazendoh.town-web.net/

第88号 2011.7.1

毎月1回発行 座禪洞診療所 松井英介

東電福島原発事故からすでに3ヶ月が過ぎ去ったというのに、まだ多くの子どもたちが汚染地域で暮らしている。国が具体的な行動計画を示さないからだ。

このままいけば、後になって子どもたちがさまざまな病気を背負うことは避けられない。それは、チルノブイリ事故をはじめ過去の経験が教えている。早く何とかしなければいけない。がまんできなくなって、子どもを連れて福島を離れるひが増えてきた。東京でも保育所が空いてきているという。

文部科学省は、4月19日福島県内の幼・保育園、小中学校などで、屋外の放射線測定値が1時間3.8マイクロシーベルト以上になる場合、校庭での活動を一日1時間以内に制限するよう通知した。これはICRP（国際放射線防護委員会）の暫定基準値「年間20ミリシーベルトまで」という目安を基にしたものだという。

これに対し国内外から激しい批判の声が上がったため、少し言い繕っているが、年間許容線量20mSvは撤回していない。この許容線量をどう考えるべきか。

米国の原子力産業で働く作業員24,937人の健康調査を行なったトーマス・F・マンクロー氏は「人間の生命を大事にするというのなら、原子力発電所内部で働く作業従業員の被曝線量は、年間0.1レム以下に押さえるべきである」と述べている。0.1レムは1ミリシーベルトのことで、ICRP勧告の50分の1である。（『日本の原発、どこで間違えたのか』内橋克人著、朝日新聞出版による）。

これに照らせば、20ミリシーベルトという日本の基準が、いかに過酷なものかが分かる。

米国の疫学研究の第一人者でありピッツバーグ大学教授であったトーマス・F・マンクロー氏は、ブルトウム処理工場で働いた労働者を1944年から72年まで29年間追跡、被曝の状態と健康に与える影響を徹底的に調べた。この結果、白血病をふくむがんによる死亡が

全労働者の2.7%、全死者の19%に上ることを確かめ、報告書にまとめた。そして原発労働者の健康を守るためには、被曝線量は年間1ミリシーベルト以下に押さえるべきであると結論づけた。

一方、日本政府は今回の原発事故後の対応の中で被曝線量限度として年間20ミリシーベルトを提示している。しかも、対象は感受性の高い子どもたちだ。何ということだろうか。

「被曝はスロー・デス（緩やかな死）を招くものです。死は20年も30年もかけて、ゆっくりとやってきます。原子力産業はクリーンでもなければ、安全でもありません」「日本はアメリカに比べて国土も狭いし、人口も密集している。この広いアメリカでも原発の危険性が常に議論されているのに、狭い日本でもし原発事故が各地に広がった場合、いったい日本人はどこに避難するつもりでしょうか。日本人は、広島、長崎と二度も悲惨な原爆の悲劇を経験しているではありませんか（トーマス・F・マンクロー）」。

こうしている今も、過酷な原発事故現場で働いている労働者の被曝とくに内部被曝は進んでいる。そしてかなりの高線量被曝環境で生活することを強いられている子どもの内部被曝も蓄積しつつある。

精神科医の野田正彰さんは震災後の対応で「最大限やわらかい想像力をもつことが問われています」と強調している。いま私たちには、特に子どもたちの内部被曝について、最大限、やわらかい想像力をもつことが求められている。

ことは急を要する。他方、慣れた土地に住み耕し生を飼ひ漁に出たい、ふるさとの伝統文化を守りたいと願う被害者に共感し、ともに行動する力が問われている。それが、同じ時代を生きるものの、せめてもの務めではなかろうか。（2011.06、岐阜新聞投稿より）

産禅洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禅洞診療所
 ● 呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談
 診察日：月曜・木曜・金曜
 受付時間：9:00～12:00
 〒502-0017 岐阜市長良雄郷878-16
 IP Tel:058-295-9545
 FAX:058-296-3903
 E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp
 http://zazendoh.town-web.net/
 第89号 2011.8.1
 毎月1回発行 座禅洞診療所 松井英介

肌 — 食の安全 —

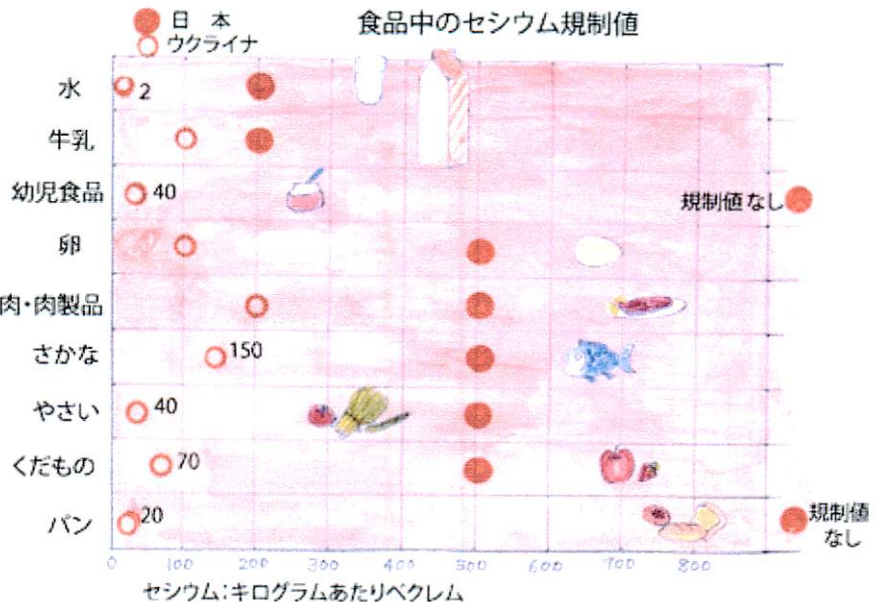
松井 英介

日本政府は、飲料水や食品の被曝線量限度値＝規制値を、大変高いところに設定しています。日本の規制値をウクライナと比べてみましょう。ウクライナはベラルーシとともに、25年前のチェルノブイリ原発事故によって最も高濃度に汚染された地域です。

図を見てください。赤い大きな丸が日本の規制値、小さな丸がウクライナの値です。

飲料水は、日本200Bq/kgに対して、ウクライナでは2Bq/kgです。なんと、100分の1という厳しい規制がかけられているのです。牛乳、200に対して100、2分の1。卵、500対100、5分の1。魚、500に対して150、10分の3。肉、500に対して200、5分の2、野菜は約7分の1など、日本の規制値がいかに甘いかがよく分かります。日本政府と東電など原因企業が、SPEEDIのデータを直ちに公開し稲わらの汚染を防ぐ厳しい対応をしていれば、汚染の拡がりを防げたはずでした。

ウクライナでは事故の後、先天障害を背負って生まれたりがんになる子どもが目立って増えてきたので、飲み物や食べ物の安全基準値を厳しくしたのです。



図：ウクライナ保健省：放射線防護の基準（1998年～）をもとに作図

また、身近なところで食品を調べられるように、放射線測定器を整備したのです。そのために国は多額の予算を計上しました。

日本政府は、このように苦勞してきた先輩から学んで、規制値を厳しく設定すべきです。また、日本全国どこでも、内部被曝の原因となるα線やβ線を出す放射線核種を調べる計器を備え、きめ細かく安全確認ができるように、予算措置をすべきなのです。原乳の検査を2週間に1～2回やっているだけの、お寒い現状から、一刻も早く脱却しなければなりません。（つづく）

お知らせ

§ 漢方相談日

（担当 太田順康：日本漢方交流会認定漢方終身師範。
 岐阜県漢方研究会会長。岐阜薬科大学「漢方学」講師）
 今月の漢方相談日は、下記のように。

8日(月) 22日(月)

§ 8月の休診日

つぎの日は休診となります。よろしくお願いします。

4日(木) 5日(金) 15日(月) 29日(月)

5日のすこやか教室は行います。

産禪洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・産禪洞診療所

呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談

診察日：月曜・木曜・金曜

受付時間：9:00～12:00

〒502-0017 岐阜市長良雄雄878-16

IP Tel:058-295-9545

FAX:058-296-3903

E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp

http://zazendoh.town-web.net/

第90号 2011.9.1

毎月1回発行 産禪洞診療所 松井英介

南相馬市を訪ねて

松井 英介

2011年3月11日(金)午後2時40分、東北関東大震災が起きた。

地震によって東電福島第一原発が破壊、津波が襲って、1号機、2号機、3号機が、つぎつぎとメルトダウン、メルトスルー、そして水素爆発、3号機では“核爆発”、4号機の使用済み燃料も落下した。

すでに半年になろうとする今も、高温で溶けたウランは地下水と接触し、放射性物質の拡散は日本全土を汚染、さらに地球全体に広がっている。人類史上はじめてのことだ。

農業、林業、酪農、漁業は、放射性物質の汚染によって存亡の危機に迫り込まれている。私たち消費者は、お茶、農作物、魚、肉などを通じて、事態の深刻さを知ることとなった。

8月13日、南相馬市を訪ねた。福島県内では、もっとも甚大な津波の被害を受けた町だ。

中心街のJR原ノ町駅の線路は赤く錆びついて、列車は止まったままだった。ホームには人影がない。東電原発事故現場を走るJR常磐線が、復旧することはない。

地震ではそんなに破壊されていない町の中は、シャッターの下りた店が続く。おとなの姿はあったが、子どもは2人に会ったきり。水道水も飲めず、電車も走らず……。工事に来ているらしいホテルに泊まっていた若い人たちが「結構被曝しているかなあ」と食事をしながらつぶやいていた。

臭いもせず、色もなく、見えない放射性物質……。

海岸沿いの津波に襲われたところを訪ねた。青空が広がる昼中だったが、そこだけは違っていた。

南下する親潮が、霧となって漂い、現場を覆っていた。東電福島第一原発から出た放射性物質は、この霧に乗って、陸地へ、深く山あいへと運ばれたのだろうか。津波に、松林も雑木林も漁場も立ち並んでいた家々もさらわれた跡は、強烈だった。

貝殻が散らばり、打ち上げられたデトロボットや船がいくつも見られた。



折れた電柱、家々の土台だけが残って……



若夫婦は流された……



雑木林も松林も堤防も無くなって。

南相馬市

安心安全プロジェクト(代表：吉田邦博)

「南相馬で、どれだけ努力してもどうにもならない。全国のを貸してほしい」

<http://www.geocities.jp/ansinanzan.project/index.html>

§ 漢方相談日

(担当 太田順康：日本漢方交流会認定漢方終身師範)

岐阜県漢方研究会会長。岐阜薬科大学「漢方学」講師

今月の漢方相談日は、下記のようにです。

1日(木) 12日(月) 26日(月)

§ 9月の休診日

つぎの日は休診となります。よろしくお願いします。

19日(火) 敬老の日 23日(金) 秋分の日

お知らせ

座禪洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所
 ● 呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談
 診察日：月曜・木曜・金曜
 受付時間：9:30～12:00
 〒502-0017 岐阜市長良雄雄878-16
 IP Tel:058-295-9545
 FAX:058-296-3903
 E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp
 http://zazendoh.town-web.net/
第91号 2011.10.1
 毎月1回発行 座禪洞診療所 松井英介

「低線量」内部被曝をよく知り、 バランスのよい生活で、免疫力を高めましょう

松井 英介

雨が多く湿度の高い今年の夏が終わり、実りの秋がやってきました。

春の東電福島第一原発事故以来、放射性物質による汚染が気になるところです。放射性物質のとてつもなく小さな粒子は、風に乗って何百～何千kmも遠くに飛びますから、日本中、世界中の誰もが影響を受けました。空気や食べものと一緒に、放射性物質は私たちのからだに入ってきます。

からだの中に入った放射性物質は尿や便で排出されるものもありますが、からだの中に留まって、四方八方に長期間放射線を出し続け、まわりの細胞や遺伝子に影響を与えます。それが内部被曝です。遺伝子が傷つけられると、人間には修復する力が備わっていますが、くりかえし傷つけられることで修復ができなくなってしまうのです。チェルノブイリで起きているように、先天異常、がん、免疫不全、心臓疾患などの病気が出てきます。子どもは、とくに影響を受けやすいのです。私たちは自分の生活を見直す必要があります。

1. 放射性物質に高濃度に汚染されているところから離れること。
2. 東電と政府の責任で集団疎開を補償させる。
3. 食べもの、飲みものに気をつける。

食べもの・飲みものに気をつけた人とそうでない人では、内部被曝に大きな差があります。信頼できる所で、できる限り安全な食材を手に入れましょう。

4. 免疫力を高める。

人は生きもの、私たちの腸には大腸菌をはじめとする腸内細菌が住みついています。この腸内細菌がバランスを保っていることが、体の健康の必要条件です。これらの働きを壊さないように、化学物質などのない食べものをバランスよく食べることがいちばんです。生命力のある旬のものを、食べましょう。家族や友だちとふれあい、語り合える環境づくりなど、毎日の生活が大切です。

5. すべての原発を止める。

東電福島第一原発の事故はまだ収束していません。放射性物質は出続けています。事故を起こしていない原発の通常運転でも放射性物質は少しずつ出ています。これ以上、汚染を増やすことは避けるべきです。いまそのことが何より必要です。

実りの秋。安全でおいしいものを楽しく食べて、元気にからだを動かしましょう。



§ 漢方相談日

(担当 太田順康：日本漢方交流会認定漢方終身師範。
 岐阜県漢方研究会会長、岐阜薬科大学「漢方学」講師)

今月の漢方相談日は、下記のようにです。

3日(月) 17日(月) 24日(月)

お知らせ

§ 10月の休診日

つぎの日は休診となります。よろしくお願いします。

10日(火) 体育の日 13日(木)

産禪洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・産禪洞診療所

● 呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談

診察日：月曜・木曜・金曜

受付時間：9:00～12:00

〒502-0017 岐阜市長良雄雄878-16

IP Tel:058-295-9545

FAX:058-296-3903

E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp

http://zazendoh.town-web.net/

第2号 2011.11.1

毎月1回発行 産禪洞診療所 松井英介

東電原発事故被災地・南相馬から

友人から便りが届きました。南相馬市のいまを紹介します。 松井 英介

国の「除染に関する緊急実施基本方針」に沿って、日本原子力研究開発機構が「福島第一原子力発電所事故に係る避難区域等における除染実証業務」の委託事業を受け、「警戒区域、計画的避難区域等に指定されている12市町村での年間の線量率の低減化を図る除染方法についてその実証を行う」計画が進んでいます。

1市当たり上限6億円、大熊や双葉、楢葉、飯館、浪江まで含み、かなり大がかりな除染実験で、森林も農地も道路も建造物も除染。内部被曝とか、避難とか言っていたのに、なんで年間100mSv以上のエリアで、こんな仕事を人にさせるのかと思うと悲しいやら悔しいやらです。Yさんが、高汚染地域には入らない、人も出さない、と抵抗をしているのですが、すると人間関係に大きな亀裂をもたらすことになるのです。

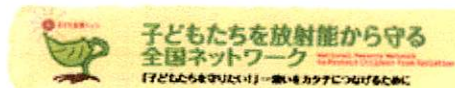
原子力研究開発機構が元締めになって、ゼネコンが受注して、地元が下請けを組織して被曝しまくる・・・原発を造ってきた構造とまったく同じ構造で除染がやられていくのに、そこにするするっと入ってしまっているのを見ていると、ああ、その構造はちっとも変わっていないし、これほどの被害に

あった人々がそれを求めてしまうのかと暗い気持ちになります。

市内の除染ですら、側溝を掻き出したら60μSv/hもある土が掘り出されて、それが行き場がなくてその辺に置かれて、名乗りをあげた町内会の高齢者がそれを多少マシなところに動かすとか、そんなのが町のあちこちにあつて。無理してみんなで被曝労働をしているのです。Oさんは、3/15-16あたりは山形に避難していたにも拘わらず、南相馬の最新鋭のホールボディカウンターで測定したら、体重1キログラムあたり16ベクレルの被曝していました。無理やり触らせることによって多くの人を被曝させ、ゼネコンや原子力ムラが巨額のお金を動かす。除染ブームの浅ましさと酷さを、もっと知らしめていかなければと歯がみする思いです。

昨日は南相馬の学校がいくつか開校したということでニュースになっていましたが、通学路も歩けない、自宅の線量も高い、親が懸命にペンキを塗ったりして学校を除染しているという開校で、なんで校長先生は「やっと子どもが戻ってきてうれしい」なんて言えるのでしょうか。(Iより 2011.10.18.)

子どもたちを守ろうと、被災地をはじめ全国で、お母さんたちが動き始めました。下記ホームページをご覧ください。



子どもたちを放射能から守る全国ネットワーク

<http://kodomozenkoku.com/>

§ 漢方相談日

(担当 太田順康：日本漢方交流会認定漢方終身師範。
岐阜県漢方研究会会長。岐阜薬科大学「漢方学」講師)

今月の漢方相談日は、下記のとおりです。

7日(月) 14日(月) 28日(月)

お知らせ

§ 11月の休診日

つぎの日は休診となります。

3日(火) 文化の日

産禅洞だより

朝日新聞(2011/11/24)

3 13版

201

■ 岐阜環境医学研究所・座禅洞診療所

呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談

診察日：月曜・木曜・金曜

受付時間：9:00~12:00

〒502-0017 岐阜市長良雄総878-16

IP Tel:058-295-9545

FAX:058-296-3903

E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp

http://zazendoh.town-web.net/

第93号 2011.12.1

毎月1回発行 産禅洞診療所 松井英介

無主物！？

松井 英介

無主物！？ 聞いたことのない言葉がテレビや新聞に登場しました。

「広辞苑」によれば、「無主」とは「所有主のないこと」、「無主物」とは「(法)何人の所有にも属さない物」とあります。福島県二本松市のゴルフ倶楽部が、東電に汚染の除去を求めて裁判を起こしました。すると東電は、「原発から飛び散った放射線物質は東電の所有物ではないから、責任はもたない」と応えたというのです。こんなにびっくりしたことはありません！？・・・判決を見る限り、司法も原子力村の住人になったかのようです。

南相馬市など汚染の強い地域には何億円もの税金が投入され、大手ゼネコンが乗り出し、地元の人びとによる危険な除染作業が進められています。しかし除染してもまた放射線量は上がってくるのです。何年も何十年もかけて除染をやるより、汚染の原因を作った東電(GE・東芝・日立・三菱・ゼネコン各社・大手銀行など)と政府は、まず被害者に謝罪し、子どもたちが集団で避難できるように法を整えること。避難先で、祖先から受け継いできた自らの伝統文化を守り、働き子育てできるようにすること。そして、一次産業の復興、安全な食の自給100%を目指す国家百年の計を。そのためにこそ、政府は思い切った予算措置を取るべきだと思われませんか。

お知らせ

§ 漢方相談日

(担当 太田順康：日本漢方交流会認定漢方終身師範。
岐阜県漢方研究会会長。岐阜薬科大学「漢方学」講師)

今月の漢方相談日は、下記のとおりです。

5日(月) 15日(木) 19日(月)

§ 12月の休診日

22日以降、休診となります。

なお、1月の診療は13日(金)からですので、
よろしくお願いします。

プロメテウスの罠

無主物の責任

だれのものでもない

放射能はだれのものか。この夏、それが裁判所で争われた。8月、福島第一原発から約45km離れた二本松市の「サンフィールド」本松ゴルフ倶楽部が、東京電力に、汚染の除去を求めて仮処分を東京地裁に申し立てた。

「事故のあと、ゴルフコースからは毎時2〜3センチメートルの高い放射線量が検出されるようになり、遊樂に障害が出ている。責任者の東電に除去をすべきである。——原告側はこう主張した。——原発から飛び散った放射線物質は東電の所有物ではない。したがって東電は除去に責任をもたない。被告側はこう主張する。

「所有権を侵害し得るだけでも、既知の放射線物質はゴルフ場の土地に存在しているはずである。つまり、無主物とは、ただち腐や、海に流れる魚のようには、だれのものでもない」という意味だ。つまり、東電と「飛び散った放射線物質を所有している」と主張している。したがって検出された放射線物質は責任者がいない、と主張する。

「所有権を侵害し得るだけでも、既知の放射線物質はゴルフ場の土地に存在しているはずである。つまり、無主物とは、ただち腐や、海に流れる魚のようには、だれのものでもない」という意味だ。つまり、東電と「飛び散った放射線物質を所有している」と主張している。したがって検出された放射線物質は責任者がいない、と主張する。

「所有権を侵害し得るだけでも、既知の放射線物質はゴルフ場の土地に存在しているはずである。つまり、無主物とは、ただち腐や、海に流れる魚のようには、だれのものでもない」という意味だ。つまり、東電と「飛び散った放射線物質を所有している」と主張している。したがって検出された放射線物質は責任者がいない、と主張する。

「所有権を侵害し得るだけでも、既知の放射線物質はゴルフ場の土地に存在しているはずである。つまり、無主物とは、ただち腐や、海に流れる魚のようには、だれのものでもない」という意味だ。つまり、東電と「飛び散った放射線物質を所有している」と主張している。したがって検出された放射線物質は責任者がいない、と主張する。

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

裁判所に東電が出した答弁書

座禪洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所

呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談

診察日：月曜・木曜・金曜

受付時間：9:00~12:00

〒502-0017 岐阜市長良雄雄878-16

IP Tel:058-295-9545

FAX:058-296-3903

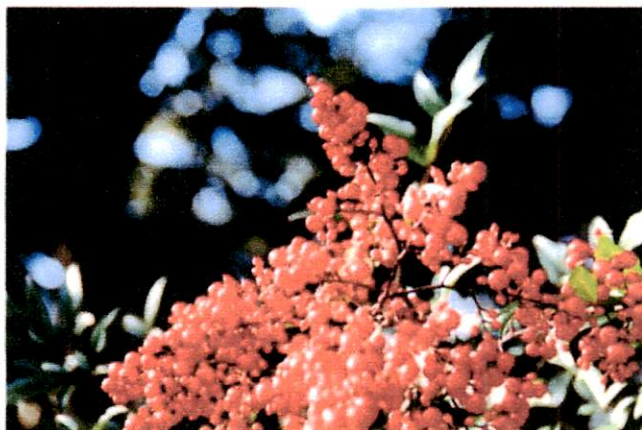
E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp

http://zazendoh.town-web.net/

第74号 2012.1.1

毎月1回発行 座禪洞診療所 松井英介

迎春



南天

難を転ず

2012年 元旦 松井英介

医食同源といいますが、いのちと健康を維持する上で、食は一番大切なものです。その食が新たな危機に脅かされています。

2011年は大災厄の年でした。新年を迎えても、問題は何も解決していません。被災現地の人びとは、とても「新年おめでとう」とは言えない気持ちなのです。

多くの子どもたちは放射性物質で汚染された土地に住み続けています。お腹に赤ちゃんを抱えたお母さんやお乳を飲ませているお母さんも同じです。汚染の少ないところに避難したいと思っても、動けないのです。

政府は、事故現場は“冷温停止”したとして、避難規制を外し汚染地域に住み続けさせようとしています。“人間は放射性物質と一緒に暮らせる”と考えているかのようです。

政府が推し進めているのは“除染”です。ゼネコンに億の単位の税金を与え、彼らの采配下、現場で危険な作業を強られるのは、被災現地の人びとです。現に南相馬市では、スーパーゼネコン・大成の指揮下、子どもを連れてお母さんが高濃度汚染地域の除染に動員されているのです。除染では問題は解決しません。何と不条理なことでしょうか。

除染ビジネスで多額の利潤を上げるスーパーゼネコンは、原発を推し進めてきた政官財報学・原子力村ペンタゴン（五角形）の一角を占める張本人であることを、この際確認しておきましょう。一方、事故現場からは大量のストロンチウム90を含む汚染水が溢れ出しています。政府は3月以降汚染水を海に流すと発表しています。漁民、農水省は異議を唱えています。

下がり続けてきた日本の食糧自給率は今や40%以下に落ち込んでいます。放射性物質・農薬・食品添加物・遺伝子組み換え技術で食の汚染が進んできたところへ、今回の事故で大量の放射性物質が加わりました。新たな複合汚染です。

安全な食の自給100%を！ 集団疎開の権利補償を！ 子どもたちのいのちを守る難転の年にするため、知恵と力を集めましょう。

座禪洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所

呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談

診察日：月曜・木曜・金曜

受付時間：9:00~12:00

〒502-0017 岐阜市長良雄総878-16

IP Tel:058-295-9545

FAX:058-296-3903

E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp

http://zazendoh.town-web.net/

第75号 2012.2.1

毎月1回発行 座禪洞診療所 松井英介

ベルリン雑感

松井英介

新年をベルリンで迎えた。

毎日雪で、凍りついた道路を滑らないようにと歩いた2年前と違って、暖かなベルリンだった。

クリスマス・イブの日、KeDeWe（カーデーヴェー：デパートの名前）へお昼を食べに行った。近くの店が閉まっているし、KeDeWeならおいしいものが食べられるかなと……。KeDeWeの中はいっぱいの人。身動きならないほどだった。売り場に小さなテーブルやカウンターがあって食べさせてくれる。魚のところは空きそうになく、イタリア食材のところで待って、カウンターへ座った。ミニトマトにチーズを詰めたもの、ミニ玉ねぎ、オリーブにニンニク、生ハムなどの盛り合わせサラダを二つ注文したら、ひとつで充分だよと、お姉さんがにっこり。ワインも注文。おいしいパンもついてきた。おいしい食材とワインでお腹がふくれ、会話も弾む。食べ終わった頃、「よいクリスマスを」と働いている一人が同僚に挨拶して帰って行った。今日は午後2時で閉店なのだ。客たちも帰りはじめた。みんな静かに話しながら正面玄関へ。売り場はさーっと片付けられていく。その速いこと。閉店の音楽もアナウンスもない。今日はみな家路につき、家族で過ごす日。街の中は静かになっていく。

新しい年を迎え、花火が上がる。どこの町も花火大会のようになる。夜空360度、大輪やジェット花火が飛び交い、興奮が続いた。元旦の翌日は平常に戻って、仕事。クリスマスからの長い休暇が終わった。

1月4日、ベルリン工科専門大学で「低線量」内部被曝の講演を行った。学生たち、物理学者、チェルノブイリの救援を行っている医師たち、ベルリン在住の日本人たちも来て、講義室は満員となった。

日本ほどではないが、ドイツでも「低線量」内部被曝については一般にはあまり知られていなくて、講演



ベルリン中央駅

が終わった後、アイヒホルン教授が「だから、わたしたちは読み書きを教わらねばならない/LaB uns alphabetisieren!」（いろはを学ばなければならない）と語りかけていた。

翌日、反核医師の会の医者たちや放射線防護協会の人たちと話し合った。チェルノブイリ原発事故から今も続いている支援活動、汚染の実態などを聞いたり、これからの交流などについて意見交換をした。ベラルーシは、ナチス・ヒットラーの迫害で人口が半数ほどになり、その後ソビエト政権下でも大変な時期を送り、やっと何とか元に戻った時に、チェルノブイリの事故で被害を受けた。謝罪も込めたドイツの人たちの懸命な支援活動によって、お互いの気持ちが通じ合い、よい関係が生まれたという。日本の私たちにも教訓となる話だった。1000の団体が、被災した子どもたちを保養のため招いたりしたが、戻るとまた被曝をし、あまり効果はなかった。汚染の少ないところへの移住を考えるべきだと言われた。

以前は買って帰りたいものが多かった。でも今は日本もドイツも変わらない。交通費や食品の価格は、日本よりずっと安いと感じる。列車、地下鉄、バスどれでもフリーに何回でも乗れる「ベルリンカード」を買って使ったが、5日間で29.9ユーロ（約3000円）で大変お値打ちだった。ベルリンは大きな街。交通網も発達していて便利。街中はもちろん、空港との行き来も、郊外へも、毎日何回となく乗って、よく歩いた。

座禅洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禅洞診療所
 ◎ 呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談
 診察日：月曜・木曜・金曜
 受付時間：9:00～12:00

〒502-0017 岐阜市長良雄雄878-16

IP Tel:058-295-9545

FAX:058-296-3903

E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp

http://zazendoh.town-web.net/

第96号 2012.3.1

毎月1回発行 座禅洞診療所 松井英介

食はいのちの源

松井英介

いのちをまもるために、今できること、やらなければならないことは、つぎの二点に尽きると思います。

1) 新たに放射性物質を取り込まないこと。2) すでに取り込んだ放射性物質による病気を早く見つけ、いのち、とくに子どもたちのいのちを救うことです。

今回は1) について考えてみましょう。放射性物質の小さな粒がからだの中に入る道は、おもに呼吸と飲食の二つです。事故現場から自然生活環境に出た放射性物質の微小粒子は、絶えず空気と水と土の間を循環しています。新たに取り込まないと言っても、ことは簡単ではありません。三つの汚染拡散ルートを考えなくてはなりません。

第一には、事故現場での核反応が止まらず、放射性物質が空気・水（海、川、地下水）・土を汚染しつづけていることです。第二は、汚染されたガレキ・ヘドロを各自治体に処理させる政府のやり方に起因するものです。そして第三が、汚染された食べものです。

食べものの許容線量限度値を、4月から厳しくすると政府は発表しましたが、いくつも問題があります。

最大の問題点は、ストロンチウム90の限度値が依然定められていないことです（図）。事故現場から放出された量はセシウムの100分の1だとか10分の1だとされていますが。量が少ないから良いというわけにはい

きません。セシウム137とストロンチウム90はどちらも物理的半減期は30年ほどですが、体内に留まる時間がストロンチウム90は何十年と長いのです。カルシウムに似た挙動をするので、牛乳や魚の骨などに多く含まれます。牛乳を毎日飲んでいっているとどんどん骨や歯に沈着して、一生出て行かないと考えなければなりません。子どもの場合は、骨の成長に影響し背が伸びない可能性があります。骨髄がすぐ近くにあるので白血病など血液のがんや骨の悪性腫瘍の原因になります。

セシウム137の新許容値についても、いくつも問題点があります。図をご覧ください。飲食物の全品目について、もっと厳しくしなければなりません。ウクライナやベラルーシが許容値を厳しくしたのは、当初緩い基準にした結果先天障害や甲状腺がんや乳がんなどさまざまな病気が出てきたからです。許容値を今のまま据え置かないと生産者が困るなどという文科省放射線審議会トップの主張は、論外です。米や牛肉の限度値を9月まで、さらに大豆の限度値を年内据え置くなどのやり方は、もっての外です。

チェルノブイリの辛い経験から学んで、万全の安全対策を一日も早く取らせなければなりません。

食品の許容線量限度値の比較 単位:ベクレル Bq/l Bq/kg

	ウクライナ 2006年		日本 2011年～2012年3月		日本 2012年4月～	
	セシウム137	ストロンチウム90	セシウム137	ストロンチウム90	セシウム137	ストロンチウム90
飲料水	2	2	200	-	10	-
牛乳	100	20	200	-	50	-
粉ミルク	500	100	500	-	50	-
乳幼児食品	40	5	-	-	50	-
米	-	-	500	-	100	-
パン	20	5	500	-	100	-
ジャガイモ	60	20	500	-	100	-
野菜	40	20	500	-	100	-
果物	70	10	500	-	100	-
肉・肉製品	200	20	500	-	100	-
魚・魚製品	150	35	500	-	100	-
卵	100	30	500	-	100	-
キノコ(生)	500	50	500	-	100	-

但し米、牛肉は9月まで、500Bq/kg
 大豆は年内、500Bq/kg



在禅洞だより

● 埼玉県環境学研究所 環境学部 環境学系
〒350-0292 埼玉県熊谷市大宮町1-1
TEL 0286-296-8545
FAX 0286-296-8555
E-mail: j.sawashiro@env.saitama.ac.jp
http://www.env.saitama.ac.jp

〒350-0292 埼玉県熊谷市大宮町1-1
TEL 0286-296-8545
FAX 0286-296-8555

E-mail: j.sawashiro@env.saitama.ac.jp
http://www.env.saitama.ac.jp

第97号 2012. 4. 1

発行 環境学 編集 環境学 印刷 環境学

次世代へのツケ

松井 潤子

2011年は3月11日から早くの一年以上が過ぎ去りました。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

こうしている間も、お肉やのこもたらが臨時性労働で再雇された地に住みつづけています。避難所・仮設住宅で。また通く離れた地で。不由由な生活を送っている方々も少なくありません。高度に汚染された東電原発事故現場で作業にたずさわっている方々のことを考えると、胸が痛みます。

私たちの小さな国の問題をむしりばみ、いれちを育み出す内閣府の思はつぎの三つです。

第一は、東電原発事故現場から、やみくもに環境放射能汚染が蔓延すれば、水・大気・土・自然生態系も汚染しつづけていることです。

第二は、政府が全国の自治体に押しつけているアベキや汚染の処理です。高度汚染に伴う大気汚染と、高度汚染処理現場の埋め立てによる地下水の汚染が問題です。汚染処理は東電事故内に対して送るべきです。

第三は、食です。政府が示した新基準値（許容濃度限度値）には、骨や歯に蓄積するストロンチウム等の基準値がまったく定められていないなど、さまざまな欠点があります。

最大の被害を受けるのは、とくに小さな子どもたちです。

いめ、とくに子どものいのちを守るため、多くのふびとめ力を結集し、東電・日本政府・国際原子力機関（IAEA）（財・政・官・民・学）の協議で最大限的なやり方にエッジをきかせよう。

すべてのひとが、神々をもつて働けるように、視野を広く長期計画を立てさせましょう。とくに、汚染の少ない北海道や九州にのめ道建設で、地域のメナガと私共を見守りながら、農業・観光・漁業・林業などがつづけられるように、一時避難先で百年の計を策定させよう。

日本列島のみならず地球全域に、原発事故は大きな汚染をもたらしました。東電事故の原因を徹底的に調査と検証を求め、日本政府には、百年の計を策定する基準の策定を求めましょう。

大きな被害をうけた自治体の配分は、他方で原発推進を黙認しつつは、その結果次世代に大きなツケを押しつけてしまいました。私たちが手をつけないでいたらそれは、子どもたちへの被害の大きな第一歩ではないかと思うのです。

内閣府の理解は、私たちが手をつなぐための関係者が求めます。



座禪洞だより

岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所

呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談

診察日：月曜・木曜・金曜

受付時間：9:00-12:00

〒502-0017 岐阜市長良雄総878-16

IP Tel: 058-295-9545

FAX: 058-296-3903

E-mail: zazendoh@ccn.aitai.ne.jp

http://zazendoh.town-web.net/

第99号 2012.6.1

毎月1回発行 座禪洞診療所 松井英介

Independent WHO=WHOは本来の役割を!

松井英介

ミシェル・フェルネ (Michel Fernex) さんがはるばるスイスからやってきました。背の高いダンディーな83歳。背筋がしゃんと伸びています。360人ほどの村に住み、駅から片道2キロの道を歩くくらい。WHO (世界保健機構) 感染症専門委員を15年務め、アフリカでの研究生活も長く、今はバーゼル大学名誉教授。ミシェルさんの話の中で、衝撃的だったのは、原発から30~300km地域のネズミで22世代にわたって遺伝子異常が進行したという研究です。

ミシェルさんは、5月11日から13日にかけてジュネーブで開かれた国際会議「放射線防護に関する科学者と市民のフォーラム」に参加し、会が終わるとすぐ日本に向けて出発。15日から24日まで広島、京都、うらわ、郡山、福島、東京で、講演、懇談、経産省前テント村訪問、各メディアのインタビュー、と駆け抜け、25日の早朝5時の飛行機で仕事の待つバーゼルに帰っていかれました。21日朝7時ころからの金環日食観察が、わずかな息抜きのときだったのかもしれない。浦和での肥田舜太郎さんとの対談では、95歳の肥田さんの方が自分より若い、肌を見てごらん! と楽しそうでした。この集いの様子は、次のサイトで見られますので、ぜひどうぞ。

<http://iwj.co.jp/wj/open/archives/16403>



東京・慶大
経済産業省前
テント村で



肥田舜太郎さんと



金環日食観察を楽しむ

ミシェルさんが持ってこられたドキュメンタリー映画、ウラディミール・チュルトコフ監督「真実はどこに? 一放射能汚染を巡って」は、各会場で上映され、強いインパクトを与えました。

この作品は、チェルノブイリ原発事故の健康影響がどのように隠されてきたかをわかりやすく描いています。またWHOは、1959年IAEA (国際原子力機関) と「了解なしに情報公開・研究・住民救援をしてはならない」との合意をしているために、2009年に放射線健康局を廃止し、原子力に関する活動の自由を奪われている実態が、中嶋宏さんの証言などで示されます。中嶋さんは1986年から10年間WHOの事務局長を務められました。この作品は、コリン・小林さんたちエコー・エシアンジュが日本語版を制作、市民団体くりんご野>がユーチューブにアップしました。以下のアドレスでご覧ください。

<http://www.youtube.com/watch?v=ory0rs0y6LI>

ジュネーブと近隣フランスの市民・農民・医師・科学者たちは、5年前から毎日WHO本部前でデモを行っています。彼らのスローガンは、「Independent WHO=WHOは本来の役割を!」

座禪洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所

呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談

診察日：月曜・木曜・金曜

受付時間：9:00~12:00

〒502-0017 岐阜市長良雄総878-16

IP Tel:058-295-9545

FAX:058-296-3903

E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp

http://zazendoh.town-web.net/

第101号 2012.8.1

毎月1回発行 座禪洞診療所 松井英介



第五福竜丸展示館の庭にある、
言葉が刻まれた碑

原水爆の被害者は私を最後にしてほしい
—久保山愛吉—

松井英介

久保山愛吉さんは1954年3月1日ビキニの海で西から昇る太陽を見ました。

そして、「死の灰」を身体の奥深くまで吸い込んだ愛吉さんは、半年後、帰らぬ人となりました。

「死の灰」は、アメリカ合衆国が南太平洋の海で行った水爆実験の結果でした。大量にまき散らされた放射性物質の小さな粒が、愛吉さんの細胞・DNAを傷つけたのです。

東京都江東区夢の島公園、「第五福竜丸展示館」の庭にそっと置かれた碑には、愛吉さんの言葉が刻まれています。

第五福竜丸乗組員23人の7割ががんでいのちを奪われました。死亡時平均年齢52歳。東電原発大惨事を経験した今、愛吉さんの言葉をつぎのように読み替えるべきだと、私は感じています。

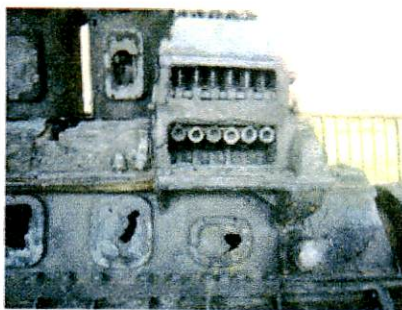
「核の被害者は私を最後にしてほしい」。

マグロ漁船に乗るとき19歳だった大石又七さんは、自らもがんを背負い、初めて授かった子は死産で障害がありました。その後普通に生まれた娘さんへのいわれの無い差別を乗り越え、又七さんは各地の子どもたちに語りかけています。

日本列島全体が「死の灰」に覆われた今だからこそ、ビキニ事件に学べと。



訪れた人たちからの願い・折り鶴



第五福竜丸エンジン



2012.07.21, 第五福竜丸展示館
事務局長・安田さんと

座禪洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所

● 呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談

診察日：月曜・木曜・金曜

受付時間：9:00~12:00

〒502-0017 岐阜市長良雄総878-16

IP Tel:058-295-9545

FAX:058-296-3903

E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp

<http://zazendoh.town-web.net/>

第103号 2012.10.1

毎月1回発行 座禪洞診療所 松井英介



ウクライナ 医師たちの声

松井英介

観た方も多いかと思いますが、「チェルノブイリ原発事故汚染地帯からの報告」と題されたNHKのETV特集が、2012年9月16日と23日にわたって放送されました。

ご覧になったご感想はいかがですか。私は目からウロコの想いでした。

びっくりしたのは、それから数日後のことです。いつも行く本屋で、「低線量汚染・・・」という背文字が目飛び込んできたのです。タイトルは「低線量汚染地域からの報告—チェルノブイリ26年後の健康被害—」。帯には「ETV特集」緊急出版！とあります。ページを追ってみると、TV番組に登場した医師や被災者の写真があるではありませんか。私がびっくりしたのは、この本が番組制作の過程で準備され、放送と同時に出版されたことです。著者は、馬場朝子・山内太郎とあります。

東電原発大惨事の直後からきわめて深刻な被害の実態に直面し、東電・日本政府など原子力ムラの対応に不安と怒りをつのらせた庶民の「ほんとのことを知りたい」という声に押されて、彼らはウクライナに飛んだのでした。二人のジャーナリストの意気込みが行間から立ち上ってきて、私は思わず涙しました。

矢吹寿秀「ETV特集」チーフプロデューサーは、この本の巻末に書いています。

『ウクライナ政府は、がんや心臓病などありふれた病気が放射線によって起こったことを証明するのはむづかしいかもしれないが、原発事故関連の病気は膨大な数に上っていると主張し、その実態を「ウクライナ政府報告書」にまとめています。この報告書は国連科学委員会の見解に真っ向から異議申し立てをするものであり、低線量被曝による健康障害についての国際的な合意に反する主張です。』

そして彼は、ふたつの畧をよく知っておく必要があるとして、①「ありふれた病気」の畧と、②「データ不足」の畧を挙げています。①どんな因子であれ、それが心臓病やがんなどありふれた病気の原因だと疫学的に証明することは大変むづかしい。②そもそも原発被災者は「データ不足」の畧から逃れられないのではないか。

心臓病やがんや糖尿病や白内障が、原発事故によるものだと証明できる「証拠がない」というひとに、私はつぎのように言いたいのです。

WHO（世界保健機構）は、1959年IAEA（国際原子力機関）との間に結んだ合意書を破棄し、まずIAEAから独立してください。ウクライナ・ベラルーシそして日本で、被災者とくに子どものいのちを守る、WHO本来の医学医療活動、疫学調査活動をやってください！

（WHOとIAEAの合意については、座禪洞だより6月号をご参照ください。）

座禪洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所
 ● 呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談
 診察日：月曜・木曜・金曜
 受付時間：9:00～12:00
 〒502-0017 岐阜市長良雄総878-16
 IP Tel:058-295-9545
 FAX:058-296-3903
 E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp
<http://zazendoh.town-web.net/>
第104号 2012.11.1
 毎月1日発行 座禪洞診療所 松井英介

「フタバから遠く離れて」

松井英介



その日、突然、その町に住んでいたひとは全員、移住を強いられました。お気に入りのブラウスを、一張羅のスーツを、タンスの中に残したまま。折に触れて楽しんでいた映画や娘の結婚式のDVDも。

事故から3ヶ月、各家族から選ばれた人びとは、大型バスで、たった二時間の一時帰宅。住み慣れた自宅から持ち帰ることができるものは限られています。おじいちゃん、おばあちゃん、そして、子どもたちの願いを書き留めたメモを手し、朝5:00時、移住先の騎西高校を後にしました。

土台だけ残して、跡形もなく消えた家。そのときたまたまそこにいた妻は津波にさらわれ行方不明。墓石は倒れ、地蔵の小さな首はもげて土の上に。

「水に触ってはだめ」、「ガレキも!」。声が飛んできます。

そっと、花を手向け、手を合わせます。

一見何ごともなかったように、あの日のままの商店街・・・

痩せた牛が二頭、車が走らなくなったアスファルトの道をゆっくり歩いています。

船橋淳監督は、ある日突然全てを奪われた人びとの日常を一年以上かけて写し取り、私たちに届けてくれました。井戸川克隆町長インタビューを載せた本も出しました。

「フタバから遠く離れて」。このタイトルは、移住したところが250kmも離れた埼玉県加須市だということ以上に、手を触れることもできなくなった「ふるさと」への、人びとの切ない想いを表しているのではないだろうか。

双葉町の人びとに今一番必要なものは、放射性物質に汚染されていない「新しい双葉町」だと私は思います。そこには、慣れ親しんだ隣近所の人びとがいます。幼馴染がいます。誇りをもって働く場があります。山や川や海で、元気に遊ぶ子どもたちの声が聞こえます。

「新しい双葉町」つまり「町まるごと移住」を実現するには、受け入れ地の人びとの人間らしい暖かい心が不可欠です。そして、「ふるさと」を奪った東電・日本政府に、移住のための基金を準備させなければなりません。

「集団移住の権利を保障する法」成立のために力を合わせましょう。

座禪洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所
 呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談
 診察日：月曜・木曜・金曜
 受付時間：9:00～12:00
 〒502-0017 岐阜市長良雄雄878-16
 IP Tel: 058-295-9545
 FAX: 058-296-3903
 E-mail: zazenoh@ccn.aitai.ne.jp
 http://zazenoh.town-web.net/
第105号 2012.12.1
 毎月1回発行 座禪洞診療所 松井英介

人間らしく生きる権利を！



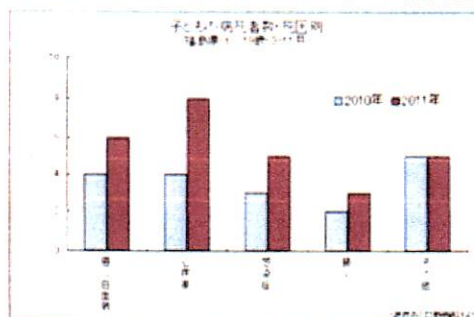
今なお、仮設住宅で暮らす住民たち。郡山市北部、空間線量は高い。

松井英介

「福島のがんリスク、明らかな増加見えず」 2012年11月25日付朝日新聞一面トップの見出しです。

記事をよく読むと、「世界保健機構（WHO）は、・・・福島県の一部地域の乳児では、事故後15年間で甲状腺がんや白血病が増える可能性がある」と予測した。報告書は近く公表される」となっています。見出しだけ読んだひとは、がんは増えないと思うでしょう。記事を全部読んだひとは、やがて甲状腺がんや白血病が増えるかもしれないという印象を持つかもしれません。ところがこの記事にはもうひとつ重大な落とし穴があるのです。やがて公表される報告書は、WHOが福島で自ら調査を行ってまとめたものではないからです。WHOが原発推進のIAEA（国際原子力機関）に手足を縛られ、放射線の健康影響調査をやったことなかった事実については、「座禪洞だより」第99号を見てください。

第103号で紹介した「ウクライナ政府報告書」は、医師たちが丹念に積み重ねたデータベースをもとにまとめられたものです。それによれば、放射線の健康影響はがんや白血病だけではないのです。心筋梗塞、狭心症、白内障など、いわゆる良性疾患の増加が指摘されています。障害者支援相談員で「子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク」の代表として活動してきた中手聖一さんが、日本政府データをもとにまとめた子どもの死因グラフがあります（図）。青いバーが事故の前、赤いバーが後です。例えば、左から二番目の心疾患は、事故後2倍に増えています。



このグラフを私がグローバーさん（国連人権理事会の特別報告者 Dr. Anand Grover、インド人弁護士、生化学者）に見せたとき、彼は強い関心を示しました。2012年11月24日ヒューマン・ライツ・ナウ（Human Rights Now、弁護士が中心になったNGO）が東京で開いたヒアリングの席でのことです。日本政府がストロンチウム90やプルトニウム239など、その他の核種の内部被曝・健康影響を軽視あるいは無視している事実を示したときも、彼は注目しました。

ふるさとを奪われ、日本全国に散り散りばらばらになった双葉町民の窮状を訴える井戸川克隆町長の証言は一時間以上にわたり、同町出身原発作業員の証言も交えながら、きわめて印象的で熱気あふれる、グローバーさんとのやりとりの場になりました。

Dr. Anand Grover 記者会見 <http://www.youtube.com/watch?v=ET2dVWgOmC1>